

広報

みんなで作る、未来へつなぐ。
あふれる笑顔、びらとり。

びらとり

2019

9

No.687



第50回 チップサンケ（古式舞踊） 8月18日



源義経公御神像が修復されました

源義経公御神像の修復作業が完了し、その姿が参拝者に初公開されました。

今回、解体からの大規模な修復が行われ、木地修復ではいくつもの行程を重ね、時には同一の行程が何度も繰り返されました。彩色作業では、金箔や漆などの素材を用い、太刀の柄などの細部まで丁寧な彩色が施されました。

素材や造作、痕跡から、これほどの大規模な修復作業は今回が初めてだと推測されます。

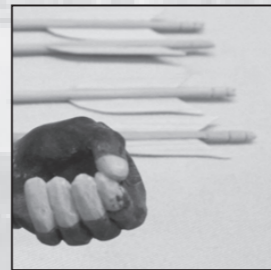
【源義経公御神像 木地修復】



御身解体



玉眼の調整



欠損部分を想像して新調



修復後の御神像



修復前の御神像

【源義経公御神像 彩色作業】



刻字の上に朱色を差す



金箔の上に漆を塗り込む



胡粉地を施す

発信！義経とともに全国へ

- 御神像本体はどのような素材で出来ていますか。
お像本体は木目の詰まり方から判断して木曾杣と推測されます。
- 今まで修復された箇所はありますか
右手、甲冑大袖部分には緋桂材が使用されており、僅かな造作の違いから判断して、北海道にお像が運ばれてからの後補と考えられます。
- 義経神社はどのような存在でしょうか。
町内外の人の心のよりどころになっていると思う。何か出来事があったらここを思い出してほしいです。



にれたよしひろ
榎田美浩 宮司
義経神社 6代目宮司

榎田宮司からのメッセージ

平取町に義経が訪れたという伝説は今も語り継がれています。それを神社、御神像とともに守ってきたのがアイヌの人たちでした。アイヌの人たちが関わった神社は全国を探しても他にありません。

寛政11(1799)年に幕臣近藤重蔵より寄進されてから220年の節目で、御神像を修復し初公開しました。これを機にアイヌ文化との連携を図り、リピーターを中心に参拝客を増やしなが、義経神社を町内外に広く発信していきたいです。そして何十年、何百年先もこの御神像とともに伝説が語り継がれるようにしたいです。

びらとり沙流川まつり



よさこいソーラン



千歳駐屯地自衛隊
平取中学校吹奏楽部合同演奏



アイヌ古式舞踊(平取アイヌ文化保存会)



北山たけしさん



木彫り体験(二風谷観光振興組合)



餅まき



自衛隊装甲車



野菜即売会



ピラッキー



すずらんの二人



来場者の様子



エア・スライダー



餅まきで当たった特産品

9月15日「第39回びらとり沙流川まつり」が盛大に開催されました。昨年は地震の影響により中止となりましたが、今年は大きな天候のくずれもなく、ステージをはじめ、すべての日程を無事に終了することができました。

北山たけしさんの歌謡ショーでは、ステージから客席に降りてのファンサービスというサプライズもあり、大きな歓声が上がっていました。

開町120年を記念する最後の「餅まき」まで、笑顔の絶えない、楽しい秋の一日となりました。



義経神社例大祭 (8/15)

「義経神社例大祭」が今年も開催されました。好天のもと、義経神社の神輿を中心に町内の子ども神輿が後に続く「神輿渡御」が行われ、沿道の観客を喜ばせていました。

ふれあいセンター前では「平取義経なるこ会」のよさこいソーランが披露され、祭りをさらに盛り上げていました。



中体連柔道全国大会出場 (8/16)



平取中学校1年生の木村結さんが、全国中学校体育大会柔道競技大会に出場しました。

北海道大会では、ほぼ上級生が対戦相手という厳しい組み合わせでしたが、見事に優勝し全国大会への出場を教育委員会に報告しました。

姫路市で行なわれた全国大会では、惜しくも2回戦で敗れましたが、今、1年生の木村さんは来年、再来年の活躍が期待されます。

チプサンケ (8/18)

第50回チプサンケが行われ、北海道内外を問わず、多くの観光客が二風谷を訪れ、「カムイノミ（神に祈る儀式）」の後、二風谷ダムの下流左岸で「チプ（丸木舟）」に乗り込み、沙流川での川下りを楽しみました。今年は50回目の開催を記念したバッジが配布され、参加者を喜ばせていました。

台風10号の影響が心配されましたが、当日は晴天に恵まれ、チプサンケは成功裏に終了しました。



大地連携ワークショップ (8/20～8/23)



「大地連携ワークショップ」が二風谷で開催されました。6名の参加者（うち5名が大学生）は、刺繍、木彫、ムックリ、アットゥシ織りなどの貴重なアイヌ文化を体験しました。最終日には、3日間の感想や成果が発表され、アイヌ文化を広めるための方法、外国でのアイヌ文化の知名度や印象など、活発な意見交換が行われました。

戦没者追悼式 (9/5)

先の大戦において亡くなられた方々を追悼し、平和を祈願するため、戦没者追悼式が本町の平和塔で行われました。参加者は戦没者の御霊に、白い菊をお供えし平和を誓いました。



子どもクッキング (8/2)

ふれあいセンターで「夏休み子どもクッキング」が開催されました。30度近い暑さのなか、小学生たちは休憩を取りながら、ハンバーガー作りに取り組みました。調理が終わった後は、平取の食材がふんだんに使われたハンバーガーを皆で食べ、夏休みの良い思い出ができました。



ホッカイドウ競馬びらとり Day (8/6)

門別競馬場において、「丸ごと1日びらとり Day」が開催されました。12レース全てが平取町に因んだレース名での出走で、町民をはじめ多くの来場がありました。

場内の物販コーナーでは、トマトやびらとり和牛の串焼きなどの特産品、工芸品の販売などが行われ、レースだけでなく、飲食や買い物など「1日丸ごと」平取町を堪能してもらったイベントが行われました。

メインレースでは、平取中学校の吹奏楽部が「特別ファンファーレ」を生演奏し、会場を大いに盛り上げていました。



立命館大学付属校の高校生がサマースクールで体験学習 (8/6～8/8)

立命館大学食マネジメント学部（滋賀県草津市）は、「食」と「農」を学ぶことを目的とした高校生向けのサマースクールを平取町で実施しました。江別市のほか京都・滋賀から集まった立命館大学付属校の高校生10人が、同行する食マネジメント学部の大学生3人と一緒に、初日には地域産業の現状について、役場や農業支援センターから講義を受けたあと、実際にトマト農家を訪れ、ヒアリングや農業体験を行いました。

2日目には、トマトの選果場、町営牧野、二風谷アイヌ文化博物館を見学し、アイヌ工芸伝承館ウレシパでアイヌ文化体験を行いました。

最終日には「研修で学んだこと」、「平取町地域活性化への提案」というテーマでグループ発表が行われ、3日間の体験学習を総括しました。

本事業は、平取町と立命館大学との連携協定事業として行われ、今年で2回目となります。



「楽しく、学びの多い活動」～わくわく自然体験スクール～

7月31日～8月2日の2泊3日の日程でニセウ・エコランドで、町内の4、5年生を対象としたキャンプ「わくわく自然体験スクール」を開催しました。今年度は、4年生9名、5年生17名の合計26名が参加し、食事の準備をはじめ、弓矢づくりや魚の調理体験など、楽しいだけでなく、学びの多い活動をしました。今回初めて実施した「川を使った体験」は、



単純に川に入って遊ぶだけでなく、安全な川の入り方や川で溺れた時の体勢、溺れた人の救助法など、日常ではなかなかできないことを体験し、幅広く学ぶことができるよい機会となりました。

キャンプ期間中は連日、真夏日となりましたが、参加した子どもたちは、元気に走り回り、夏休みのよい思い出となりました。



「新しい友達ができたよ」～放課後子ども教室3教室交流会～

8月29日に二風谷小学校の体育館において、放課後子ども教室の3教室交流会を行いました。

この交流会は、町内3地区（貫気別・二風谷・紫雲古津）で別々に活動している放課後子ども教室の子どもと安全管理員の交流を目的に実施しています。

今年度は各地区の教室から41名の子どもが参加し、自己紹介を目的とした簡単なゲームも含め、1時間30分程度の限られた時間ではありましたが、楽しく交流しました。なかには、新しい友達ができたと嬉しそうに話してくれた子どももいました！



振内町民ラジオ体操100日大会閉幕！

今年で35年目となるラジオ体操100日大会が、8月31日をもって終了しました。

最終日は、あいにくの曇りとなりましたが約50人の町民が集まりました。5月24日から100日間休まず行なわれた本大会には、多くの町民の方が参加し、100日間1度も休まず参加した皆勤賞は10人いました。



貫気別スポーツまつりPG大会開催！

8月25日に貫気別地区スポーツまつりパークゴルフ大会が開催されました。

前日までは悪天候でしたが大会当日には晴天となり絶好のパークゴルフ日和となりました。今大会には総勢7名の選手が参加し、パークゴルフを楽しみながら全員で競い合いました。



北大生、高校生とも交流！夏休みに学習サポートを実施！

基礎学力の定着を目指して、町内7つの全小中学校で、2～3日間開催



町内の7つの小中学校では、夏休み中に2～3日間の学習サポートを実施しました。それぞれの学校が、児童・生徒の実態に合わせて、創意工夫した内容を用意していました。小学校では、夏休みの宿題や1学期の復習、国語や算数を中心に基礎・基本の定着を目指した補充学習、子どもの興味・関心を引き出す「音」や「プログラミング」の学習。中学校では、苦手教科克服のための補充学習や各教科の学力テスト対策など、学力向上に取り組みました。

7月26日・31日の平取小学校では、平取高校ボランティア部の生徒が児童の学習活動を支援していました。高校生にとっても、学習支援とともに自らのキャリア教育につながる貴重な体験となりました。

また、8月1日・2日の2日間、中央公民館を会場に町内小学生1～6年生を対象とする「夏休み学習教室」を開催しました。北海道大学教育学部の学生が、夏休みのプリントや家庭学習などで児童がわからないところや苦手なところを優しく丁寧に教えていました。

猛暑の中でも、学習に真剣に意欲的に取り組む多くの児童・生徒の姿を見ることができました。



平取町教育研究推進事業 公開研究会を11月に開催！

平取町教育委員会では、町内7つの小中学校を対象に、教育研究推進事業を実施しています。へき地複式教育と小学校外国語教育、道徳教育、ICT教育の教育研究推進事業です。毎年研究指定校を定め、公開研究会を開催しています。今年度は、6つの学校が11月に開催します。

〈道徳教育〉	11月1日(金)平取中学校	11月13日(水)平取小学校
〈小学校外国語〉	11月6日(水)振内小学校	
〈ICT教育〉	11月20日(水)紫雲古津小学校	11月27日(水)二風谷小学校
〈へき地複式〉	11月22日(金)貫気別小学校	

図書館へいこう

○開館時間 火～金曜日 9:30～18:00
土・日曜日 9:30～17:00
○休館日 月曜日・祝日
※月曜日が祝日の場合は、その翌日も休館



新着図書

【小説・エッセイ】

『鍵騒ぎ』／佐伯泰英
『M 愛すべき人がいて』／小松成美
『むらさきのスカートの女』／今村夏子
『営繕かかや怪異譚 その2』／小野不由美
『氷獄』／海堂尊
『絶声』／下村敦史
『戦国の教科書』／天野純希
『センス・オブ・シェイム』／酒井順子
『のっけから失礼します』／三浦しをん
『おでかけは最高のリハビリ!』／たかはたゆきこ

【児童書】

『かいけつゾロリうちゅう大さくせん』／原ゆたか
『走れ!メープル』／菅聖子
『続わけあって絶滅しました。』／丸山貴史

【社会・医学・その他】

『もの忘れ・認知症が心配になったら読む本』／広川慶裕
『80歳現役医師が教える!つまづかないカラダの動かし方』／林泰史
『選べなかった命』／河合香織
『SDGs 入門』／村上芽
『気づけない毒親』／高橋リエ
『遺体と火葬のほんとうの話』／佐藤信顕
『シニア世代のゆったりワンピース』／ブティック社
『野菜のポタージュ』／石沢清美
『まなの本棚』／芦田愛菜

【絵本】

『ふみきりかんかんくん』／斉藤洋・作 武田美穂・絵
『としょかん町のバス』／イクタケマコト
『ガンピーさんのサイ』／ジョン・バーニンガム
『丘のうえのいっぽんの木に』／今森光彦

※ 図書ワゴン運行予定 ※

10月3日(木)

【振内地区】10:00～12:00 山の駅ほろしり館

【貫気別地区】14:00～16:00 貫気別生活館

■ 貸出期間は次回の巡回日までになります。

■ 毎月第一木曜日に運行します。



図書館カレンダー

10月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

● は休館日です

■ 新着CD紹介 ■

【邦楽・J-POP】

「瞬間的ックスセス」／あいみょん
「5×20 ALL THE BEST!!1999-2019」

／嵐(4枚組)

「三毒史」／椎名林檎
「今が思い出になるまで」

／乃木坂46

「POP VIRUS」(ポップ・ウイルス)

／星野源

「EYE OF THE STORM」(アイ・オブ・ザ・ストーム)／ONE OK ROCK(ワン・オクロック)

「泣ける歌謡ポップス」

／堺正章ほか

【その他】

「ひらけポンキッキ!ベスト」

【テレビ・児童音楽】

「正調日本民謡ベスト」(2枚組)

【民謡】

「Encounter」(エンカウンター)

／押尾コータロー 【ギター・インスト】

「GREATEST HITS」(グレイテスト・ヒッツ)

／QUEEN(クイーン) 【洋楽】

【問合先】平取町立図書館

TEL 01457-4-6666

FAX 01457-4-6871

メール risu2@guitar.ocn.ne.jp

あこやかだより

問 保健福祉課 ☎4-6112

あなたの睡眠は大丈夫? 睡眠と健康の関係を知っていますか?

ソフト勤務や受験勉強、インターネット、ゲーム、SNSを利用した途切れることのないコミュニケーションなど、現代社会は睡眠不足の原因にあふれています。

睡眠をとることは毎日のことだけに睡眠不足は軽視されがちですが、体と心の健康に深く関係します。健康づくりの基盤というべき睡眠に、目を向けて考えてみませんか。

睡眠の働きとは?

睡眠には「ノンレム睡眠」と「レム睡眠」のふたつがあります。レム睡眠は90分毎に現れ、5分から30分続きます。この2つの睡眠を繰り返すことで、体と脳の回復をはかり、翌日の準備をしていると考えられています。質の良い仕事をするためにも、子どもが1



日元気に頑張るためにも睡眠はとても大切です。

よく聞くと不眠症とは

①長時間にわたり夜間の不眠が続く

②日中にごろごろや体の不調がある

この2つは不眠症にあたりません。緊張や不安などで眠れなくなるのは、誰にでもある一過性の不眠で、「不眠症」ではありません。

慢性的な睡眠不足は、肥満

や糖尿病、心筋梗塞などの生活習慣病、うつ病などのリスクを高めます。睡眠不足は、食欲を高めるホルモンを増やしてあり、肥満を招きやすくなります。さらに不眠症状のある人は健康な人に比べ糖尿病にかかりやすさが1.5倍、2倍になるといわれています。また、うつ病では8割以上の人が不眠を伴うといわれています。

不眠を軽視せずに心配なときは受診しましょう。

睡眠時間の長さよりも、翌日の体調や気分を重視しましょう。年齢を重ねて、若い時と睡眠習慣がかわっても、体調に問題がなければそれほど心配ありません。その一方で、眠っているつもりでも、昼間の眠気が異常に強いなど、睡眠トラブルが長く続くときは受診しましょう。

こんな睡眠トラブルありませんか?

●なかなか寝付けない

●日中に気力がわかない

●睡眠の途中で何度も目が覚める

●睡眠中の激しいいびき・呼吸停止

●朝早く目が覚め寝つけけない

●睡眠中の脚のびくつき・就寝時の脚のびくつき、就寝時の脚のむずむず感

●日中眠気が強い

不眠がうつ病の症状として出ていることもあります。眠れないことを軽視しないで、長く続くときには受診しましょう。

健やかな睡眠のためのポイントです。次の10ポイントを参考に、自分なりの安眠法を見つけましょう。

①睡眠時間は人それぞれ。日中に眠くなければよい。

※眠ろうとする意気込みが頭をさえさせ、寝つきを悪くします。

②毎日同じ時間に起床

※休日の寝だめは生体リズムを乱すことです。

③光を意識して、体内時計を整えましょう。

④規則正しい3度の食事と運動習慣

⑤刺激物を避け、眠る前には自分なりのリラックスマ法を

⑥枕など寝具を含めた環境を快適に

⑦寝る前のスマホやパソコンは避けましょう

⑧寝酒をしない

※寝酒は眠りを浅くし、夜中に目覚める原因となります。

⑨昼寝をするなら、15時より前に30分以内で

⑩睡眠薬を怖がり過ぎない

お問い合せ 保健福祉係 ☎(4)6112

今月のワンショット

ホッカイドウ競馬びらとりDay (8/6)



役場関係 電話番号

平取町役場 ☎ 2-2221
 総務課（代表） ☎ 2-2221
 まちづくり課 ☎ 2-2222
 産業課 ☎ 2-2223
 税務課 ☎ 2-2224
 出納室 ☎ 2-2225
 建設水道課 ☎ 2-2226
 議会事務局 ☎ 2-2227
 アイヌ施策推進課 ☎ 2-2341
 農業委員会・土地改良区 ☎ 2-2695
 観光商工課 ☎ 3-7703

ふれあいセンターびらとり ☎ 4-6111

保健福祉課
 保健推進係・福祉係 ☎ 4-6112
 介護支援係・介護保険係 ☎ 4-6114
 町民課 ☎ 4-6113
 児童館 ☎ 2-3026
 子ども発達支援センター ☎ 2-3400
 地域包括支援センター
 「ほほえみ」 ☎ 2-3700
 図書館 ☎ 4-6666

平取町教育委員会
 中央公民館 ☎ 2-2619
 町民体育館 ☎ 2-2749
 二風谷アイヌ文化博物館 ☎ 2-2892
 沙流川歴史館 ☎ 2-4085
 役場振内支所 ☎ 3-3211

役場貴賓別支所 ☎ 5-5204

平取町国民健康保険病院 ☎ 2-2201
 平取町社会福祉協議会 ☎ 4-2267
 平取町外2町衛生施設組合 ☎ 2-2024

平取消防署 ☎ 2-2361



ホームページQRコード

まちの人口と世帯数

(前月比)

人口	5,001人	(-9人)
男	2,438人	(-2人)
女	2,563人	(-7人)
世帯数	2,552世帯	(-3世帯)

※8月末現在の住民基本台帳による

檜の実吟社 俳句

秋袷の妻と会話して
 虚脱感覚えし十五の終戦日
 終戦日縄張りのない百合の香よ
 人生や笑いと涙夏終る
 懐に寂しき風の来て初秋
 慟哭も青春汗の甲子園
 焼きびの香りで並ぶ道の駅
 八月や命を無駄にせづ生きる
 痺れたる脚をかばいつ夜の秋
 終戦日復興遂げし今感謝
 予科練の夢も途絶えし終戦日
 竹槍を使う事なく終戦日
 終戦日覚悟の少女も卒寿超え

井内青風
 内海綾子
 遠藤紫光
 川上八重子
 熊谷厚子
 柴田紫梢
 千葉俊子
 長野新一
 中道サト
 道政サツ子
 山崎喜峰
 吉野千佳女
 渡辺正子

